



横浜創英 OPEN 2026 1/16 FRI SCHOOL

本校のことをもっと知ってもらいたい
その思いで対話参加型の教育視察を企画しました
当日は 合科探究型の授業公開に加え
横浜創英の学校改革および学び方改革の解説
さらにその具体に迫る対話参加型の分科会を行います
たくさんの方のご参加をお待ちしております

横浜創英中学・高等学校 学校公開

お申込みはこちらから

日時 2026年1月16日(金)
10:00~16:00
会場 横浜創英中学・高等学校



アクセス



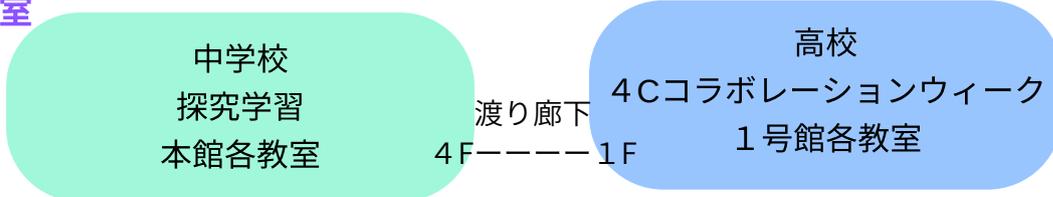
学校法人堀井学園
横浜創英中学・高等学校
横浜市神奈川区西大口28番地
TEL : 045-421-3121



OPEN SCHOOLスケジュール

- 9:30- 受付**
 - 受付
→【全体会場】グリーンホール（1号館1F）
- 10:00 オープニング**
司会 大森慶子（教頭）
 - 本日のスケジュールについて 大森慶子（教頭）
中学探究・高校4Cコラボレーションウィークについて
猪又滉史・横井秀郎（キャリア支援部）
- 10:40-11:30 授業見学**
 - 中学校：総合的な探究の時間（@本館各教室）
高校（1，2年異学年混合）：（@1号館各教室）
- 11:40-12:30 プレゼンテーション1**
 - 生徒の主体性を育む横浜創英の学び方改革（@グリーンホール）
山本崇雄（副校長）
- 12:30-13:20 昼食**
 - 事前に昼食をご注文の方（@フリージアホール/学食）
昼食をご持参の方（@各教室）
- 13:20-14:20 分科会**
 - ご希望の分科会にご参加ください。（@1号館各教室）
- 14:30-15:50 プレゼンテーション2**
 - 横浜創英の学校改革（@グリーンホール）
本間 朋弘（校長）
- 15:50- クロージング**
司会 大森慶子（教頭）

公開教室



*写真・動画撮影は、生徒のプライバシーにご配慮ください。
校内での共有にとどめ、SNS等への投稿はお控えください。

分科会

<p>A主体性を育てるカリキュラム ～カリキュラムの連動性について～ (教務部) 横山卓哉、元木直弘、中井美裕</p>	<p>B自分で学びをデザインする力を育む英語授業 (英語科) 藤田磨里子、山本響子</p>	<p>C主体的な学びを支える生徒支援 (生徒支援協議会) 井元秀哉、相賀亮一、普川くみ子+学年主任</p>
<p>D主体性を育む中学校の取り組み (中学校) 大森慶子、若尾希美、安達祐介</p>	<p>E生徒主体の探究活動 ～探究その先に～ (キャリア支援部) 猪又滉史・横井秀郎+キャリア支援部</p>	<p>F主体性を育てる社会とつながる探究的な学び (課外活動・各教科) 山本 功次郎、吉川純、城戸勇人</p>

授業案内



<中学校> 総合的な探究の時間

・サイエンスコース

科学的思考を大切にし、社会に貢献できる人材の育成を目指す。自ら問題を発見し、課題を設定して探究を進めていく「問題発見解決型」のプロジェクト学習を行う。

・グローバルコース

実際の社会で起きている様々な事象をグローバルな視点でとらえ、問題を解決できる人材の育成を目指す。設定された課題に対して探究を進めていく「課題設定解決型」のプロジェクト学習を行う。

<高校> 4Cコラボレーションウィーク

保健体育×英語 「英語でエクササイズ+動画作成」

英語×美術 「外国人により理解してもらえるピクトグラムや英語の標識、看板を作ろう」

保健体育×理科 「理想の身体づくりと食生活」

社会×英語 「歴史上の人物と心理学」

英語×国語 「英語でカルタを作ろう」

社会×理科 「三味線を題材に理科・社会的観点から考察を行う」

国語×理科 「親爺が語る、自己肯定感の高め方。」

保健体育×数学×理科 「超・実践型！総合型選抜に必要なスキルを身につけよう

～体育系・栄養系・環境・理工学系志望者に向けて～

数学×国語 「数学的思考（命題と条件）って現代文の話!？」

英語×数学×理科 「3Dプリンターで商品作りを学んで、英語で世界に発信しよう！」

英語×保健体育×保健体育 「医療スタッフを目指す人必見！外国人の患者さんの増加に困っている医療現場を助けることができるツールを作成しよう！！」

数学×国語 「人の心を動かす広告を作ろう！」

社会×音楽×英語 「深掘り！ウエストサイドストーリー！」

保健体育×理科 「スポーツの中の物理学」

英語×社会 「COOL JAPAN」 OR 「STRANGE JAPAN」？

～世界の人との直接対話で考える、日本人らしさの歴史と未来～

保健体育×数学×国語 「孫子の兵法」

情報×英語 「英語でつくってあそぼ！」

数学×保健体育 「達成するまでやり続けろ～その技術を完璧にするまでの道のり～」

英語×保健体育 「日本のアスリートの言葉を世界に届けよう！」

プレゼンテーション登壇者紹介

プレゼンテーション1 「生徒の主体性を育む横浜創英の学び方改革」

副校長 山本 崇雄

横浜創英中学・高等学校副校長。都立中高一貫校勤務を経て2019年より複数の学校・団体・企業で活動。APPLE DISTINGUISHED EDUCATOR、LEGO® SERIOUS PLAY® 認定ファシリテーター。「教えない授業」と呼ばれる自律型学習者を育む実践を展開し、講演・出前授業・執筆を精力的に行う。教科書『NEW CROWN』『MY WAY』編集委員。著書に『学びのミライ地図の描き方』『なぜ「教えない授業」が学力を伸ばすのか』『学校に頼らなければ学力は伸びる』『「勉強しなさい！」と言わない子育て』『「教えない」から学びが育つ』など。監修に『21マスで基礎が身につく英語ドリルタテ×ヨコ』シリーズ。



プレゼンテーション2 「横浜創英の学校改革」

校長 本間 朋弘

横浜創英中学・高等学校 校長。神奈川県内の公立高校で2012年まで29年間勤務し、最後の9年間は横浜翠嵐高校などの学力進学重点校で進学体制を構築してきた。2013年に学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校に転身し、2024年4月より現職。その間、生徒主体の学びや社会とつながる実践的なカリキュラムを構築し、あわせて、教員の余白を生むための組織的な働き方改革を推進した。学校改革についてまとめた著書『働き方を変えて、学び方を変える 学校改革』を今年1月に時事通信社から上梓したほか、9月には中央教育審議会「総則・評価特別委員会」の専門委員に委嘱され、次期学習指導要領の策定に参画している。

分科会紹介



タイトル	組織	登壇者	内容
A主体性を育てる カリキュラム ～カリキュラムの連動性 について～	教務部	横山卓哉 元木直弘 中井美裕	2025年度からカリキュラム改革の1年目がスタートしました。カリキュラム改革は、「教育課程を変更する」だけに留まらず、「学び方」、「選択群」、「時間割」etcと多くの見通しを持って行っています。様々な視点を持って、気になる試みを実践していきましょう。
B自分で学びをデザイン する力を育む英語授業	英語科	藤田磨里子 山本響子	本校英語科では、生徒が学び方を選び、試行錯誤しながら深める力を育てています。中学の「学ぶ部屋を選べる仕組み」と、高校の「100人いれば100通りの時間割」という選択制を軸に、どのように自律的な学びを支援しているかを紹介します。
C主体的な学びを支える 生徒支援	生徒支援 協議会*	井元秀哉 相賀亮一 普川くみ子 +学年主任	本校では学年主任、養護教諭、カウンセラー、管理職が月に2回、中1～高3までの全ての生徒を対象に支援のあり方を協議します。学び方改革を支える生徒支援のあり方について、ケーススタディーを通して深めていきます。
D主体性を育む中学校の 取り組み	中学校	大森慶子 若尾希美 安達祐介	「生徒の当事者意識を育て、生徒主体の学びを実現する」ために、中学校ので行っている、教育活動、全員担任制の取り組み、生徒を支援する教員のマインドなどを中心にお話をしながら、生徒の変容について最初に報告します。その後、みなさんで対話しながら、具体的な事例について考えていきたいと思えます。
E生徒主体の探究活動 ～探究その先に～	キャリア 支援部**	猪又滉史・ 横井秀郎+ キャリア支 援部	日本全国で行われている探究活動。果たして生徒たちはその先に何を見るのか？本校が探究活動を通して育んだ生徒たちのリアルな挑戦を共有しましょう（参加型活動あり）
F主体性を育てる 社会とつながる探究的な 学び	課外活動 各教科	山本 功次郎 吉川純 城戸勇人 +キャリア 支援部	実学的な学びの中でトンガリを磨いていく本校の教育活動のその先、学校を飛び出して実社会と繋がっていく生徒たちの姿とそれを生み出す仕掛けを共有し、参加者全員でその価値について考えていきます。

*生徒支援協議会=一般的には生徒指導部と呼ばれる分掌の中の生徒支援や教育相談に特化して作られた分掌

**キャリア支援部=一般的には進路指導部と呼ばれる分掌。主に進路支援と探究学習の計画運営にあたる。